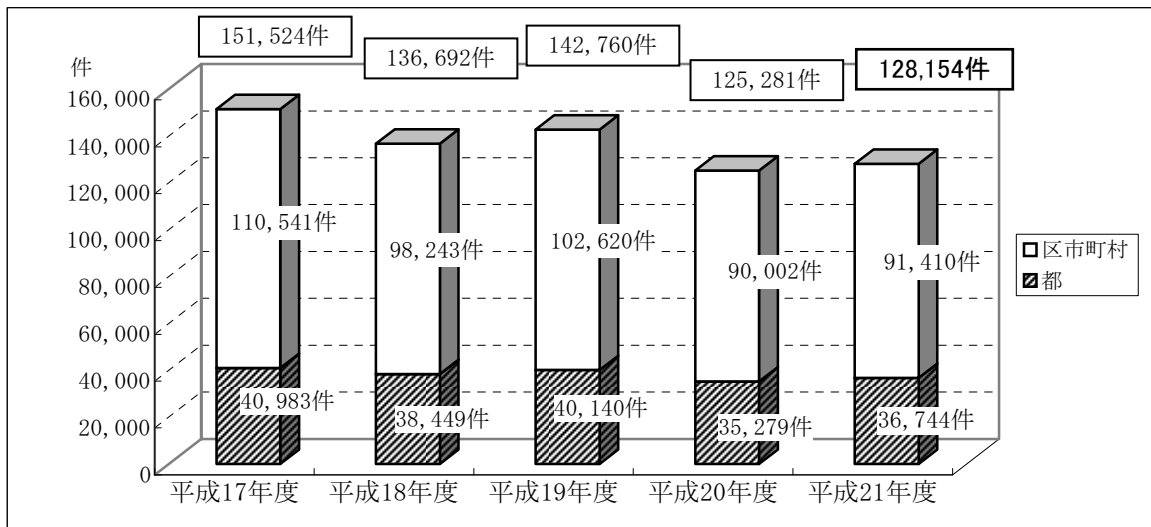


# I 相談全体の概要

（「平成21年度消費生活相談概要」3頁～19頁）

- ① 平成21年度の相談件数は128,154件となり、前年度より2.3%増加した。そのうち東京都受付件数が36,744件、区市町村受付件数が91,410件であった。（図-1）

【図-1】相談件数の推移



- ② 相談件数の多い商品・役務についてみると、最も多いのは、インターネット等で情報を得るサービスやケーブルテレビ・地上デジタル放送に関する相談などの「放送・コンテンツ等」であり、相談全体の15.5%を占める。（表-1）

【表-1】相談件数の多い商品・役務分類 上位10位（平成21年度）

順位	商品・役務分類	件数	主な項目
1	放送・コンテンツ等	19,850	インターネットを利用した架空・不当請求、ケーブルテレビ・地上デジタル放送等
2	レンタル・リース・貸借	11,924	賃貸アパートの修理費や敷金等の返金等
3	融資サービス	8,851	借金による多重債務、金利・利息等
4	役務その他	3,988	結婚相手紹介サービス、弁護士、広告代理服务等
5	工事・建築・加工	3,347	新築工事、増改築工事、塗装工事等
6	商品一般	3,209	商品を特定しない架空請求、店員への苦情など商品を特定できないもの等
7	預貯金・証券等	2,825	株、預貯金、公社債等
8	移動通信サービス	2,510	携帯電話サービス等
9	教室・講座	2,489	外国語・会話教室、資格講座、スポーツ・健康教室等
10	書籍・印刷物	2,322	新聞、雑誌等